

平成22年8月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年7月9日

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社
 コード番号 2484 URL <http://www.yumenomachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葭田 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室マネージャー (氏名) 小島 一郎
 四半期報告書提出予定日 平成22年7月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

TEL 03-5545-3843

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年8月期第3四半期の業績(平成21年9月1日～平成22年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年8月期第3四半期	860	7.1	190	11.8	195	△7.8	87	△27.0
21年8月期第3四半期	803	16.2	170	△17.5	212	△2.2	120	△0.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年8月期第3四半期	1,700.08	1,658.18
21年8月期第3四半期	2,220.35	2,128.68

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年8月期第3四半期	2,088		1,970		93.9	38,025.60
21年8月期	2,203		1,934		87.6	37,428.22

(参考) 自己資本 22年8月期第3四半期 1,961百万円 21年8月期 1,929百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年8月期	—	—	—	1,100.00	1,100.00
22年8月期	—	—	—	—	—
22年8月期 (予想)	—	—	—	900.00	900.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年8月期の業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,240	15.5	280	62.2	280	22.9	140	9.2	2,715.13

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年8月期第3四半期	55,131株	21年8月期	55,101株
② 期末自己株式数	22年8月期第3四半期	3,538株	21年8月期	3,538株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年8月期第3四半期	51,587株	21年8月期第3四半期	54,116株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在当社が入手可能な情報から合理的であると判断した一定の条件に基づいたものです。予想は様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は、様々な要因により異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、経済対策効果もあり一部には持ち直しの兆しが見られたものの、雇用情勢や所得環境は依然として厳しく、個人消費の低迷等先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中で、当社は引続き新規店舗及び新規ユーザーの獲得を推し進めましたが、当社を取り巻く事業環境は厳しさを増し、オーダー数の増加ペースは想定を下回るものとなりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は860,313千円（前年同期比7.1%増）、経常利益は195,669千円（前年同期比7.8%減）、四半期純利益は87,702千円（前年同期比27.0%減）となりました。

事業部門別	前第3四半期累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)		増減		前事業年度 (自 平成20年9月1日 至 平成21年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)	構成比(%)
出前館事業	784,801	97.7	849,223	98.7	64,422	8.2	1,051,934	97.9
広告代理事業	4,233	0.5	3,486	0.4	△747	△17.7	4,411	0.4
駆けつけ館事業	14,387	1.8	7,603	0.9	△6,784	△47.2	17,681	1.7
合計	803,422	100.0	860,313	100.0	56,890	7.1	1,074,027	100.0

<出前館事業>

出前館事業におきましては、当第3四半期会計期間末における会員数は約327万人、加盟店舗数は9,744店舗となり着実に増加しております。しかしながら、当第3四半期会計期間におけるオーダー数は約159万件となり、事業環境に加え季節要因が影響し、前年同様に前四半期会計期間のオーダー数を若干下回るものとなりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における出前館事業の売上高は849,223千円（前年同期比8.2%増）となりました。

<広告代理事業>

広告代理事業におきましては、企業の広告出稿意欲に回復の兆しが見られず、受注獲得件数が伸び悩みました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における広告代理事業の売上高は3,486千円（前年同期比17.7%減）となりました。

<駆けつけ館事業>

駆けつけ館事業におきましては、引き続き加盟店舗開発に取り組んでおりますが、オーダー増加に結びつけるまでには至りませんでした。

以上の結果、売上高は7,603千円（前年同期比47.2%減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における流動資産は前事業年度末比18,773千円増加し、1,074,801千円となりました。増加の主要因は、未収収益が47,877千円減少したものの、現金及び預金が63,538千円増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末比133,081千円減少し、1,013,928千円となりました。減少の主要因は、ソフトウェアが34,978千円増加したものの、長期性預金が200,000千円減少したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前事業年度末比114,308千円減少し、2,088,729千円となりました。

負債残高は前事業年度末比150,818千円減少し、118,123千円となりました。減少の主要因は、ポイント引当金が63,769千円及び未払金が43,142千円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産残高は前事業年度末比36,509千円増加し、1,970,605千円となりました。増加の主な要因は、利益剰余金が30,983千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、無形固定資産の取得による支出等により、前事業年度末に比べ36,461千円減少し、382,522千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、70,867千円（前年同期は127,114千円の増加）であります。これは主として税引前四半期純利益154,458千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、52,089千円（前年同期は650,865千円の減少）であります。これは主として定期預金の払戻による収入700,000千円があったものの、定期預金の預入による支出600,000千円及び、無形固定資産の取得による支出143,756千円がそれぞれあったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、55,239千円（前年同期は74,309千円の減少）であります。これは主として配当金の支払による支出56,452千円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、予想の見直しは行なっておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	882,522	818,984
売掛金	164,218	146,724
前払費用	5,672	5,816
繰延税金資産	27,982	33,106
未収収益	16	47,893
未収入金	—	10,500
その他	1,779	46
貸倒引当金	△7,391	△7,043
流動資産合計	1,074,801	1,056,028
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,004	8,004
減価償却累計額	△2,873	△2,290
建物(純額)	5,130	5,714
工具、器具及び備品	103,278	94,945
減価償却累計額	△78,162	△68,121
工具、器具及び備品(純額)	25,115	26,823
土地	139	139
有形固定資産合計	30,385	32,676
無形固定資産		
ソフトウェア	198,239	163,260
その他	37,909	2,560
無形固定資産合計	236,148	165,821
投資その他の資産		
投資有価証券	668,111	668,600
長期預金	—	200,000
破産更生債権等	445	1,981
長期前払費用	996	1,434
差入保証金	19,822	19,822
繰延税金資産	57,636	57,826
その他	828	828
貸倒引当金	△445	△1,981
投資その他の資産合計	747,394	948,512
固定資産合計	1,013,928	1,147,010
資産合計	2,088,729	2,203,038

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年8月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	105,343	148,485
未払費用	2,592	1,329
未払法人税等	1,487	43,345
未払消費税等	3,452	8,368
前受金	270	258
預り金	3,128	2,727
前受収益	1,708	533
ポイント引当金	—	63,769
その他	139	124
流動負債合計	118,123	268,942
負債合計	118,123	268,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,107,350	1,106,725
資本剰余金	658,450	657,825
利益剰余金	519,450	488,466
自己株式	△240,358	△240,358
株主資本合計	2,044,892	2,012,659
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△83,038	△82,747
評価・換算差額等合計	△83,038	△82,747
新株予約権	8,751	4,184
純資産合計	1,970,605	1,934,095
負債純資産合計	2,088,729	2,203,038

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)
売上高	803,422	860,313
売上原価	122,394	189,447
売上総利益	681,027	670,865
販売費及び一般管理費	510,342	480,050
営業利益	170,685	190,814
営業外収益		
受取利息	41,321	4,124
その他	620	768
営業外収益合計	41,941	4,892
営業外費用		
株式交付費	108	37
自己株式取得費用	302	—
その他	7	—
営業外費用合計	419	37
経常利益	212,207	195,669
特別利益		
ポイント引当金戻入額	—	39,482
特別利益合計	—	39,482
特別損失		
ソフトウェア臨時償却費	—	61,520
会員権評価損	2,578	—
システム障害対応費	—	19,173
特別損失合計	2,578	80,694
税引前四半期純利益	209,629	154,458
法人税、住民税及び事業税	100,716	61,243
法人税等調整額	△11,243	5,512
法人税等合計	89,472	66,755
四半期純利益	120,156	87,702

(第3四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	271,926	289,723
売上原価	40,071	74,078
売上総利益	231,854	215,644
販売費及び一般管理費	158,672	161,626
営業利益	73,182	54,018
営業外収益		
受取利息	14,287	527
その他	51	377
営業外収益合計	14,339	905
営業外費用		
株式交付費	37	—
その他	2	—
営業外費用合計	40	—
経常利益	87,481	54,923
税引前四半期純利益	87,481	54,923
法人税、住民税及び事業税	37,142	20,143
法人税等調整額	195	3,030
法人税等合計	37,337	23,173
四半期純利益	50,143	31,749

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	209,629	154,458
減価償却費	45,293	61,329
会員権評価損	2,578	—
株式報酬費用	2,807	4,566
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,037	△1,186
ポイント引当金の増減額(△は減少)	39,011	△63,769
ソフトウェア臨時償却費	—	61,520
システム障害対応費	—	19,173
受取利息及び受取配当金	△41,321	△4,124
株式交付費	108	37
自己株式取得費用	302	—
売上債権の増減額(△は増加)	△7,517	△15,958
仕入債務の増減額(△は減少)	7,707	△82,205
その他	△239	7,253
小計	260,398	141,094
利息及び配当金の受取額	11,602	52,001
システム障害対応費の支払額	—	△19,173
法人税等の支払額	△144,886	△103,054
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,114	70,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	700,000	700,000
定期預金の預入による支出	△500,000	△600,000
有形固定資産の取得による支出	△1,083	△8,332
無形固定資産の取得による支出	△50,031	△143,756
投資有価証券の取得による支出	△800,000	—
その他	250	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△650,865	△52,089
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	9,641	1,212
配当金の支払額	△48,652	△56,452
自己株式の取得による支出	△35,298	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,309	△55,239
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△598,059	△36,461
現金及び現金同等物の期首残高	1,044,222	418,984
現金及び現金同等物の四半期末残高	446,163	382,522

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。